

### 11/13 (水) 雇用と観光で連携協定 上島町とベネフィット・ワン

上島町と福利厚生事業などを手がける(株)ベネフィット・ワン(東京)は、雇用創出や観光産業の振興に関する連携協定を結ぶ調印式を行いました。

ベネフィット・ワンは官公庁や企業の福利厚生業務の運営代行サービスを行っている会社で、国内に14カ所の拠点を持ち、そのうちの松山市のオペレーションセンターのサテライトオフィスとして上島町は県内で5カ所目となります。

弓削総合支所で行われた調印式で、白石徳生社長は「従業員の方には長い期間、就業していただけることを希望している。瀬戸内は注目されているエリアで、観光等にも手を広げていければ。」などと語られ、今後の展開が期待されます。

12月16日からは、老人福祉センター(弓削上弓削)の一室を使用して、4名のスタッフにより「上島ベース」での業務が始まりました。



左から宮脇町長、白石社長、河瀬 県産業雇用局長



12月16日から4名でオープン

### 11/19 (火) レモン丸ごといただきます! 岩城小レモン懐石づくり体験

岩城小学校5年生12名が農家レストラン「でべそおばちゃんのお店」において、レモン懐石づくりを体験しました。はじめに、レモンの果汁を搾り、レモンの実をくり抜いたり、レモンの葉をたたいて香りを出し、飾りや器にしたりと、でべそおばちゃん達に教わりながら、「トンだレモン」(レモンの肉巻き)や「レモン寿司」などのレモン懐石ができました。児童らは美味しくレモン懐石を

いただき、その後、自己紹介を交えながら、でべそおばちゃんたちと楽しいひと時を過ごしました。



### 11/20 (水) 人と人がつなぐ支援 ~災害時の人権を考える~ 岩城小で地域ふれあい講座

岩城小学校において、防災と人権をテーマに教育委員会と危機管理室の共催で地域ふれあい講座を開催しました。今回は福島県南相馬市から「災害を最小限にとどめることができれば」という講師の岩橋氏のお気持ちで、岩城までご講演に来てくださいました。講演では、「とにかく高台に。避難場所、ルートの確認。先を読む。避難は自分の責任。日頃からの近所付き合い。」という思いの文を話され、力強く伝わってきました。講座をとおして、命の大切さ、人とのつながりについて、そして今の生活が幸せだということを改めて考える時間となりました。



(関連記事 11ページ「防災だより」)

地域ふれあい講座は、各種団体の研修の場に出向き、保護者、地域住民に対し、様々な人権課題、地域課題について学ぶ機会をもつことを目的としております。開催を希望する学校や、団体がありましたら、事務局までお問い合わせください。

●上島町人権教育協議会事務局 ☎77-2128

### 日頃の鍛錬の成果を披露 町内各地区で文化祭

11月2日(土)から10日(日)までの期間、町内の各地区において文化祭が開催されました。

今年度は2日に魚島開発総合センターにおいて総合開会式を開催し、3日に生名地区、9日、10日に弓削地区、岩城地区が、展示部門、芸能発表部門

#### 弓削地区文化祭 11月9日(土)・10日(日)



#### 岩城地区文化祭 11月9日(土)・10日(日)



### 11/13 (水) 平和の誓い新たに 上島町・上島町遺族会合同戦没者追悼式

せとうち交流館において、上島町および上島町遺族会合同戦没者追悼式が厳粛に執り行われ、53人が参列しました。隔年で全支部合同による追悼式を開催することになって今回で2回目となりました。

式典は黙祷、国歌斉唱に続き、宮脇馨町長の式辞、来賓の町議会議長、県遺族会会長、県郷友会会長の追悼のことばの後、松原彌一上島町遺族会会長が追悼のことばを捧げました。その後、町長、町議会議長を含む町議会議員、県遺族会長、県郷友会長、県軍

において1年間の成果を発表しました。

文化協会の会員をはじめ、保育所、学校、一般グループ、個人作品などさまざまなジャンルの出展、出演をいただき、約2,000の方が会場を訪れました。期間中は趣向を凝らした展示やおもてなしに会場はにぎわい、島々が本格的な秋の訪れとともに文化の色に染まりました。期間中は大勢の方にご来場いただき、ありがとうございました。

#### 生名地区文化祭 11月3日(日)



#### 魚島地区文化祭 11月2日(土)・3日(日)



恩連盟会長、町遺族会長の献花に続いて、参加者全員が献花し、戦没者の冥福を祈りました。

